

() 組「御同朋の社会をめざす運動(実践運動)」人権啓発推進僧侶研修会報告書

組 名	組 (ケ寺)		会 場	
開 催 期 日	月 日 (曜日)		参加寺院数	ケ寺
開 催 時 間	時間 分 (: ~ :)		参加者内訳	男性 ()名
研 修 課 題	☐	①宗門におけるジェンダー平等推進について		女性 ()名
	☐	②過去帳又はこれに類する帳簿の取扱について		住職 ()名
	☐	③み教えと差別の現実について		衆徒 ()名
	☐	④教区又は組が独自に設定する人権・差別問題について		男性 ()名
研 修 講 題			その他 ()名	女性 ()名
講 師 (役職)	()		※性別毎の参加者数記載は任意	
研 修 形 式	☐ 講義(問題提起)と班別話し合い法座・まとめ ☐ 講義と全体話し合い(質疑応答含む) ☐ その他 ()			
研修内容について、事前打合せをしましたか？			☐ 打合せをした ☐ 特にしていない	

※□欄にチェックしてください。

研 修 日 程			
時 間	日 程	時 間	日 程
:		:	
:		:	
:		:	
:		:	

資 料 教 材	※使用された資料教材があればご記入ください。(教区や組独自で作成したものを含む)

◆開催後3ヶ月を超えて社会部へ交付申請のあった場合は、助成金が交付されませんので、予め、ご了承ください。

◆教区より社会部へ交付申請する手続きの関係上、できる限り1か月以内に教区へご提出ください。

◆研修内容把握のため、提供できる資料教材があれば、添付してください。

(裏 面 へ)

研修内容の概略（箇条書きでご記入ください。）

研修をふりかえって（研修を受けて感じた、人権・差別に関する意見・感想及び今後の課題・特記事項）

上記の通り報告いたします。

月 日

組 組 長

印